

「第1回卒業生とのソーシャルワーク研究会」のご案内

ソーシャルワークを使って個別支援計画を作成してみませんか。

「卒業生とのソーシャルワーク研究会」とは、福祉現場で働く卒業生と本学の教員が、ソーシャルワークの考え方や技術を使って、個別支援計画の作成や事例検討の仕方を共に学ぶ研究会です。年4回を目途に、継続して行う予定です。

研究会の主な目的は次の2点です。

1. 福祉現場でソーシャルワークが活用できるようになる。
(検討を通して、福祉現場で活用できるソーシャルワークのあり方を明らかにする)
2. 卒業生と教員、卒業生同士、卒業生と在学生の交流の場とする。

参加する教員は、病院でソーシャルワーカーをし、関西福祉大学ではソーシャルワークの講義を担当している岩間文雄先生、知的障害者施設や高齢者施設でソーシャルワーカーをし、先日『これがソーシャルワークという仕事です』を出版した中村剛先生、そして、児童福祉施設で臨床心理士として活躍し、現在も児童福祉施設のスーパーバイザーや研修講師をしている八木修司先生です。その他の教員もスケジュールが合えば、この研究会に参加します。第1回研究会は以下の通りです。大学と現場、高齢者、障害、児童、医療、地域といった垣根を越え、研究そして交流しませんか。みなさんの参加をお待ちしています。

| | |
|-----|---|
| 日時 | 2016年12月17日(土) 15:00~18:00 (コミアフ報告会の後です) |
| 場所 | 関西福祉大学1号館 214教室 |
| 内容 | 1. 模擬事例(今回は障害領域)を使った個別支援計画の作成 —ソーシャルワークを活用して個別支援計画を作成する— 発題者: 関西福祉大学 中村 剛 2. 交流会 |
| 申込み | 研究会事務局 (tanikawa@kusw.ac.jp) まで 氏名・ご所属をご連絡ください。 |
| 参加費 | 無料 |

【お問い合わせ先】 担当: 中村 剛 E-mail: nakamura@kusw.ac.jp

